



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1391 2024年2月19日

ARIB からのお知らせ

第 203 回 ARIB 電波利用セミナー開催のお知らせ
「6G - Europe and US beyond WRC 23
to further 6G research and pursue international collaboration」

第 5 世代移動通信システム（5G）の商用サービスのエリア拡大が進み、5G 携帯電話の契約数も 2023 年 9 月末現在 8,054 万契約となり、前年同期比+40.1%と増加しています。

また、5G の特徴の一つである超高速・大容量通信の実現にはミリ波が有効であり、第 5 世代モバイル推進フォーラム（5GMF）ではミリ波の普及活動を積極的に行っております。

一方、2030 年頃の実現が想定される次世代移動通信システム（いわゆる Beyond 5G/6G）の研究開発が進められており、2023 年 11 月に開催された ITU-R 無線通信総会（RA-23）において、次世代の携帯電話規格に求められる能力やユースケース等を含む IMT-2030 フレームワーク勧告が承認されました。今後、技術性能要件検討等、社会実装に向けた検討が加速していくものと思われま。

今回の ARIB 電波利用セミナーでは、NTT ドコモ欧州研究所の CTO/CSO として 10 年以上勤務し、現在 Wireless World Research Forum（WWRF）の EMEA 副議長である Hendrik Berndt 氏に、「6G - Europe and US beyond WRC 23 to further 6G research and pursue international collaboration」と題して、当会が依頼している「欧州および米国における Beyond 5G/6G の研究開発動向の調査」に関する成果の中から、欧州および米国における Beyond 5G/6G に関する活動の最新動向についてご説明頂きます。

ご関心をお持ちの多くの皆様をご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時：2024 年 3 月 21 日（木） 16 時～17 時 30 分
- 2 場所・形態：オンラインセミナー（Zoom ウェビナー使用）
- 3 題 名：6G - Europe and US beyond WRC 23 to further 6G research and pursue international collaboration
※英語での講演（通訳はつきません。）
- 4 講 師：Hendrik Berndt 氏
Vice Chair for Europe, Middle East, Africa, WWRF
（元 NTT ドコモ欧州研究所 CTO/CSO）
- 5 参 加 者：180 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）

6 申 込 先：当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)

7 参 加 費：無料

8 問 合 せ 先：企画国際部 ARIB電波利用セミナー事務局 大塚
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar@arib.or.jp

ARIB の動き

ITU-R WP 5D 第 45 回会合の概要報告

1 会合の概要

WP 5D(Working Party 5D：5D 作業部会)は、ITU-R の SG 5(Study Group 5：第 5 研究委員会)の下に設置され、IMT(International Mobile Telecommunications：移動通信システム)の国際標準に関する検討を行う専門家会合であり、通常年 3 回程度開催されています。今会合では、NTT ドコモの新氏が WP 5D 代理議長を務められました。

日 程：2024 年 1 月 31 日 (水)～2 月 7 日 (水)

場 所：スイス・ジュネーブ ITU 本部 (Web 会議併用)

参 加 者：61 ヶ国及び各団体／機関から 529 名

日本代表团として総務省移動通信課新世代移動通信システム推進室係長重成知弥氏を団長に 20 名 (ARIB から西岡理事、加藤担当部長、佐藤 (拓) 主任研究員が参加)

2 主要結果

(1) General Aspects 関連

- ① IMT 地上局と航空機間の通信に関する新報告について、作業計画を作成しました。2025 年 6 月会合にて完成予定としています。
- ② 前回会合より先送りされていた IMT-2020 展開についての各国アプローチに関する新報告提案は、既存の報告 ITU-R M.2480 の改訂として扱うことを合意し、作業計画を作成しました。2025 年 6 月会合にて完成予定としています。

(2) Spectrum Aspects & WRC Preparation 関連

- ① IMT 周波数アレンジメント勧告 ITU-R M.1036 の改訂について、我が国等の入力文書が反映され、改訂勧告草案とすることに合意しました。2024 年 10 月会合にて完成予定としています。
- ② HIBS 技術および運用特性について、前会期にて作成途上であった新報告 ITU-R M.[HIBS-CHARACTERISTICS]の作業文書に対して、我が国から新報告草案への格上げを目指して、WRC-23 結果を反映した更新案を入力しました。審議の結果、報告は作成しないこととする一方で、HIBS 保護の検討が行われる WRC-27 議題 (1.12、1.13、1.14、1.15) に対して、HIBS の共用検討パラメータを提供する文書として、作業文書を作成しました

- ③ WRC-27 議題 1.7 (IMT 周波数追加特定のための共用検討) において、4 400-4 800 MHz、7 125-8 400 MHz、14.8-15.35 GHz の IMT パラメータに関して、3GPP 等外部団体に情報共有を求めるリエゾン文書を作成しました。同様に、当該帯域／隣接帯域における既存業務との共用検討に必要なパラメータ、および伝搬モデル情報に関して、関係 WP に情報共有を求めるリエゾン文書を作成しました。
- ④ WRC-27 議題 1.13 (地上系 IMT 端末と衛星との直接通信の検討) において、責任グループである WP 4C に対して、IMT 周波数アレンジメント勧告 ITU-R M.1036 の対象周波数の記載箇所を通知すると共に、受信側 MSS システムの概要説明等を求める主旨のリエゾンを作成しました。

(3) Technology Aspects 関連

- ① IMT-2030 の技術性能要求条件に関する新報告について、我が国を含め 10 件の入力文書があり、フレームワーク勧告 ITU-R M.2160 に記載されている能力とそれらの定義、並びに IMT-2020 における同スコープの報告である ITU-R M.2410 を参考にしながら、作業文書の作成に着手しました。2026 年 2 月会合にて完成予定としています。
- ② 100GHz 帯以上の IMT の技術的可能性に関する新報告について、入力文書を反映の上、新報告案に格上げし SG 5 に上程することを合意しました。
- ③ IMT-2020 無線インタフェース勧告 ITU-R M.2150 に関して、Nufrost からの候補技術提案を受領し、次回の改訂スケジュールに合わせて、評価作業を進めることとしました。

(4) その他

- ① WP 5D 議長は正式には 2024 年 5 月開催の SG 5 で決定されることから、今会合では配下の WG、SWG を含め全ての議長は代理議長と位置付けられました。
- ② WRC-27 に向けた研究会期の初回であったことから、今後の WG 構成に関する入力文書があり、議論が行われました。WG を更に分割する提案もあった一方、我が国の入力文書を含め現行の 3WG 構成が望ましいとの意見も多く、審議の結果、現行の 3WG 構成を維持することを合意しました。

3 次回会合スケジュール

2024 年 6 月 25 日 (火) ～7 月 2 日 (火) にジュネーブ (Web 会議併用) にて開催予定です。

第 314 回 業務委員会を開催

第 314 回業務委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2024 年 2 月 14 日 (水) 15 時 30 分～16 時 45 分
- 2 場所・形態 : 当会第 2、3 会議室 (Web 会議併用)
- 3 議 題 :
 - (1) 第 41 回理事会等の開催について
 - (2) 第 122 回規格会議の開催について

- (3) 日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 69 回会合の概要報告について
- (4) ミリ波普及推進ワークショップ 日本の産業技術最前線 Vol.2 開催報告について
- (5) 「ワイヤレス分野における国際標準化動向調査」の調査者募集について
- (6) 「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」の開催について
- (7) その他

ARIB 内会合（2月19日～2月22日）予定

2月21日（水）：第73回無線LANシステム開発部会

Web会議併用

国際会合（2月19日～2月22日）予定

予定している会合はありません。

総務省などからのお知らせ

中南米最大級の放送機器展「SET EXPO 2024」（ブラジル）における 出展・参加企業募集

【令和6年2月9日発表】

総務省は、ブラジル連邦共和国で開催されるブラジルテレビ技術協会（SET）主催展示会「SET EXPO 2024」において、我が国の最新の放送技術をPRするため、「日本パビリオン」を出展します。

また、同パビリオン内において出展を希望する企業を募集しています。

詳細については [【令和6年2月9日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

令和6年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発の 基本計画書（案）に関する意見募集

【令和6年2月9日発表】

総務省は、令和6年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発の基本計画書（案）について、令和6年2月10日（土）から同年3月11日（月）まで意見を募集しています。

詳細については [【令和6年2月9日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp